

スマートセンサーシステム セントル仕様センサー設置手順書 【 KDM-DM-001 】



第1.5版

2021年5月

Innovation and Trust

JUST.WILL

1. S センサー及び付属品（別途付属品含む）の準備・・・3頁
2. S センサー現場到着時確認作業・・・・・・・・・・4～6頁
3. S センサー取付要領・・・・・・・・・・7～8頁
4. 取付け後確認作業・・・・・・・・・・9頁

1. センサー及び付属品（別途付属品含む）の準備

3

弊社からの提供品



1. スマートセンサー（標準15台/セット）



2. SSリーダー 1台

現場でご用意頂く物



落下防止プレート（防振ゴム付き） 15 枚



モンキーレンチ



M16 六角ボルト
(L=70 サイズ) 30 個



M16 ナット 30 個



M16 スプリングワッシャー 30 個

1. センサ固定アクリルP L+防振ゴム+ボルトナット15セット
(アクリル板8.0ミリ+ 防振ゴム10ミリ+ M16-70 L+ナット
+ S W等)
※アクリル板は透明色の方がLEDランプの確認が出来ます。
2. 取付用工具類
(M16用24ミリをご用意ください)

1. スマートセンサー(※略称SS)到着時確認作業

1) . SS確認作業の流れ

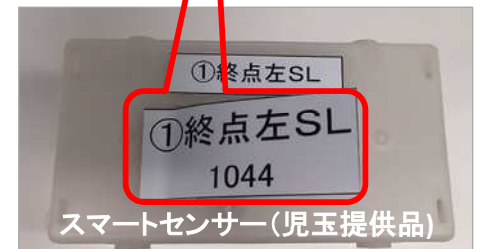
- ①.SSを箱から取出し全数並べて下さい。
(※センサに貼付けてあるシールは現場にてアクリル板に貼付けて下さい。)
- ②.SSリーダーを鞆から取出し起動させて下さい。
- ③.「データ収集」を行い全数が起動している事をご確認下さい。



SSリーダー



固定プレート(現場手配品)



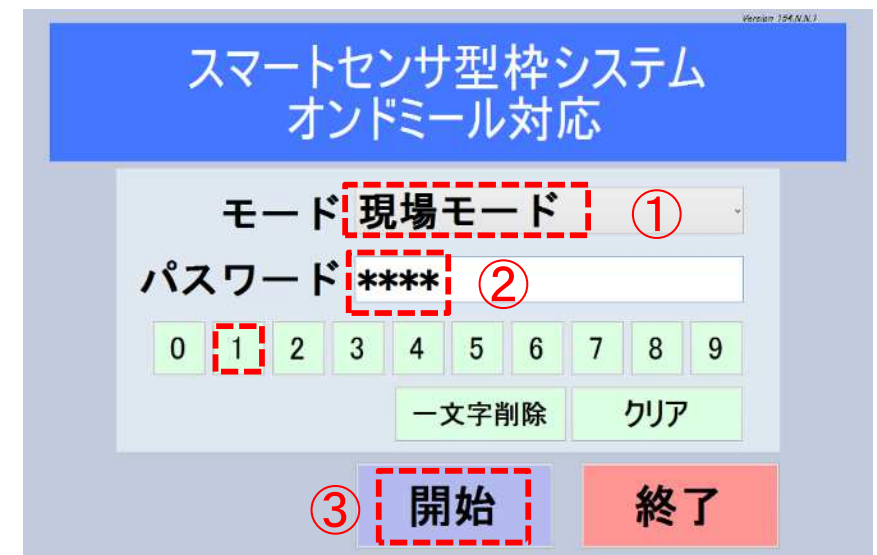
スマートセンサー(児玉提供品)

※SSにプレート用シールを貼り付けておりますので剥がしてから固定プレートに貼り付けて下さい。

2) . SSリーダー起動手順

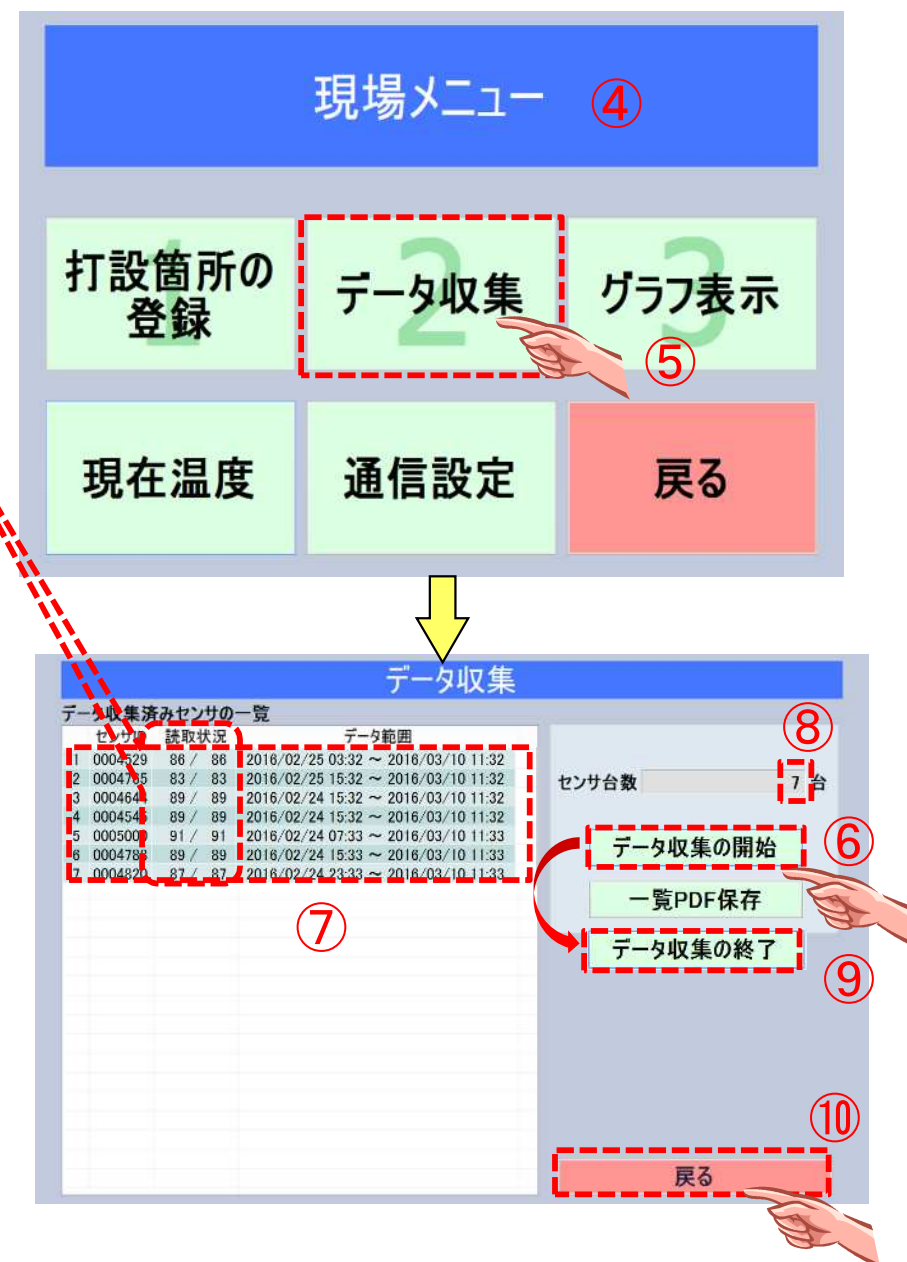
初めにSSリーダーの「電源スイッチ」を約2秒押します。しばらくすると右のような画面が表示されます。

- ①.タッチペンで「現場モード」を選択します。
- ②. パスワード「1111」を入力します。
- ③.「開始」をタッチします。



- ④.現場メニューが表示されます。
- ⑤.「データ収集」をタッチします。
- ⑥.「データ収集の開始」をタッチします。
- ⑦.画面左側にセンサID、読取状況、データ範囲が読み込まれます。
「読取状況」の、「〇〇/〇〇」の数値が同じ数値になるまで読み続けて下さい。 ※1
「データ範囲」に「20XX/XX/XX XX:XX~20XX/XX/XX XX:XX」と表示されれば読取完了です。
- ⑧.センサ台数が全数表示されましたら、
- ⑨.「データ収集の終了」をタッチし終了となります。
- ⑩.最後に「戻る」をタッチすれば、起動確認終了となります。

※1.「読取状況」の数値はセンサーに保存されたデータ量です。データ収集作業をする事でセンサー内のデータはリーダーに保管されセンサー内は空になります。



- ⑪.最後に「戻る」をタッチすれば、起動画面に戻ります。
- ⑫.スタート画面の「終了」をタッチ⇒電源が切れます・・・「はい」

以上でSS到着時の確認作業は完了です。
確認作業終了後、取付作業に移って下さい。

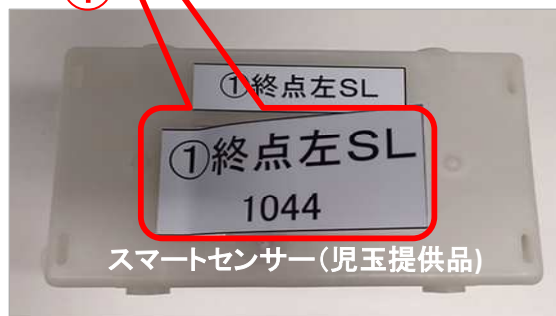


3. Sセンサー取付要領

7

1. スマートセンサー (SS) 取付要領

- ①. センサ-固定プレートに予め用意しておいた表示名称シールを貼り付けます。その後にセンサーとプレートを設置場所へ配ります。

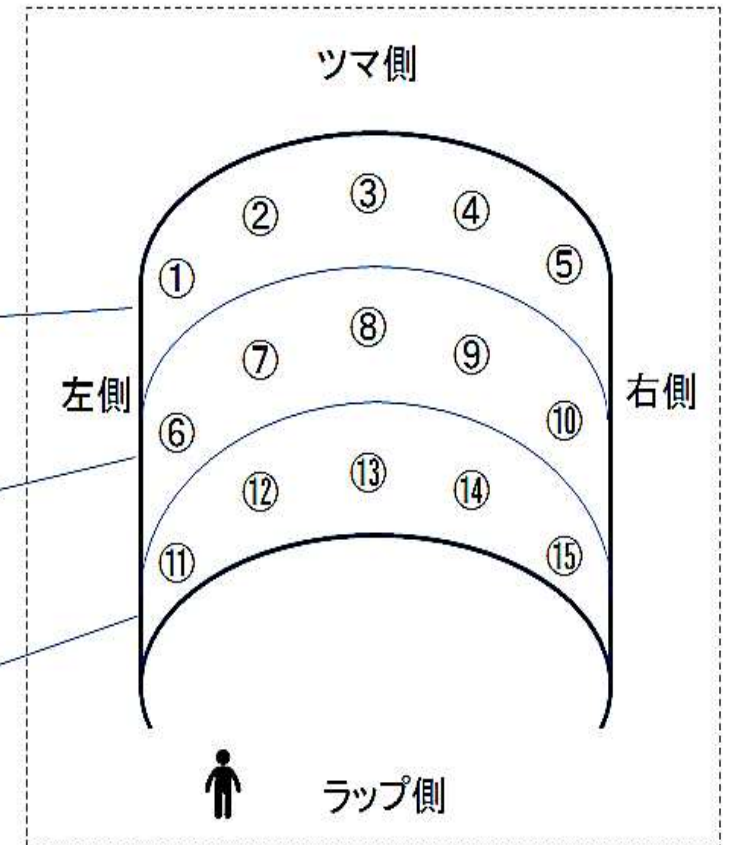


※SSにプレート用シールを貼り付けておりますので剥がしてから固定プレートに貼り付けて下さい。

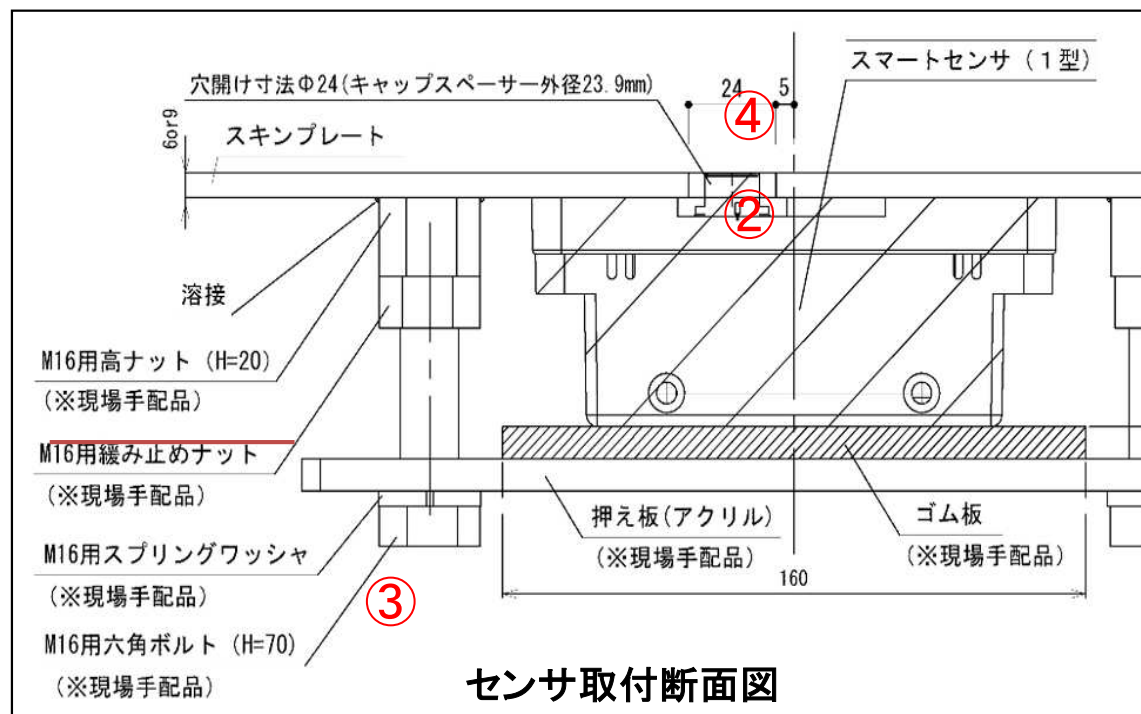
スマートセンサ名称(案)
〇〇建設様 〇〇〇トンネル

取付位置	表示名称
①	①ツマ左SL
②	②ツマ左肩
③	③ツマ天端
④	④ツマ右肩
⑤	⑤ツマ右SL
⑥	⑥中間左SL
⑦	⑦中間左肩
⑧	⑧中間天端
⑨	⑨中間右肩
⑩	⑩中間右SL
⑪	⑪ラップ左SL
⑫	⑫ラップ左肩
⑬	⑬ラップ天端
⑭	⑭ラップ右肩
⑮	⑮ラップ右SL

※名称は最大5文字(全角)まで。



- ②.センサーの凸部分を取付穴に合わせます。
- ③.センサーを固定プレートで押さえながらボルトを締め付けます。プレートが少し反る程度でOKです。
次に緩み止めナットを側面から工具で締め付けます。
(※注:緩み止めナットの締め付けは非常に重要です。)
- ④.最後にコンクリート表面側を確認しセンサ部が
面板と同面になっているかをご確認下さい。
(※注:スペーサーは板厚みに合わせ取り換えます。
外れやすいので紛失しないようご注意ください。)



4. 取付け後確認作業

9

- ①.現場メニュー画面の「現在温度」をタッチします。
- ②.現場モード（情報収集画面）画面が表示され「読取開始」をタッチします。
- ③.データは1台ずつ無作為に読み込まれます。全てのSS表示名が読取りされた事を確認した後に「読取終了」をタッチし確認作業完了となります。

現場メニュー

打設箇所の登録 データ収集 グラフ表示

① 現在温度 通信設定 戻る

現場モード(情報収集画面)

センサID	コンクリート温度[°C]	雰囲気温度[°C]	電圧[mV]	時刻
側面L1楼	41.1	24.8	3626	2016-03-10 17:42:59
側面L2楼	40.3	25.1	3656	2016-03-10 17:43:00
天面中	42.0	25.3	3585	2016-03-10 17:43:01
側面R2楼	41.3	24.3	3615	2016-03-10 17:43:02
側面R1楼	40.5	24.6	3644	2016-03-10 17:43:03
側面L1中	42.3	24.9	3573	2016-03-10 17:43:04

③

表示
● センサ ○ オンドミール
読取
● 全て ○ ID個別指定
個別センサID 0000000

② 読取開始

台数 6 台

コンクリート温度
最大 °C
平均 °C
最小 °C

一覧PDF保存
センサー情報グラフ

チェック反転 全チェック 全解除 未チェック削除 戻る

株式会社JUST.WILL

【お問い合わせ】

〒810-0022 福岡県福岡市中央区薬院2丁目2-24

チサンマンション第3博多2F

Tel:092-401-1424 Fax:092-401-1425

※本書の内容に関しては予告無しに改定する事があります。

Innovation and Trust
JUST.WILL